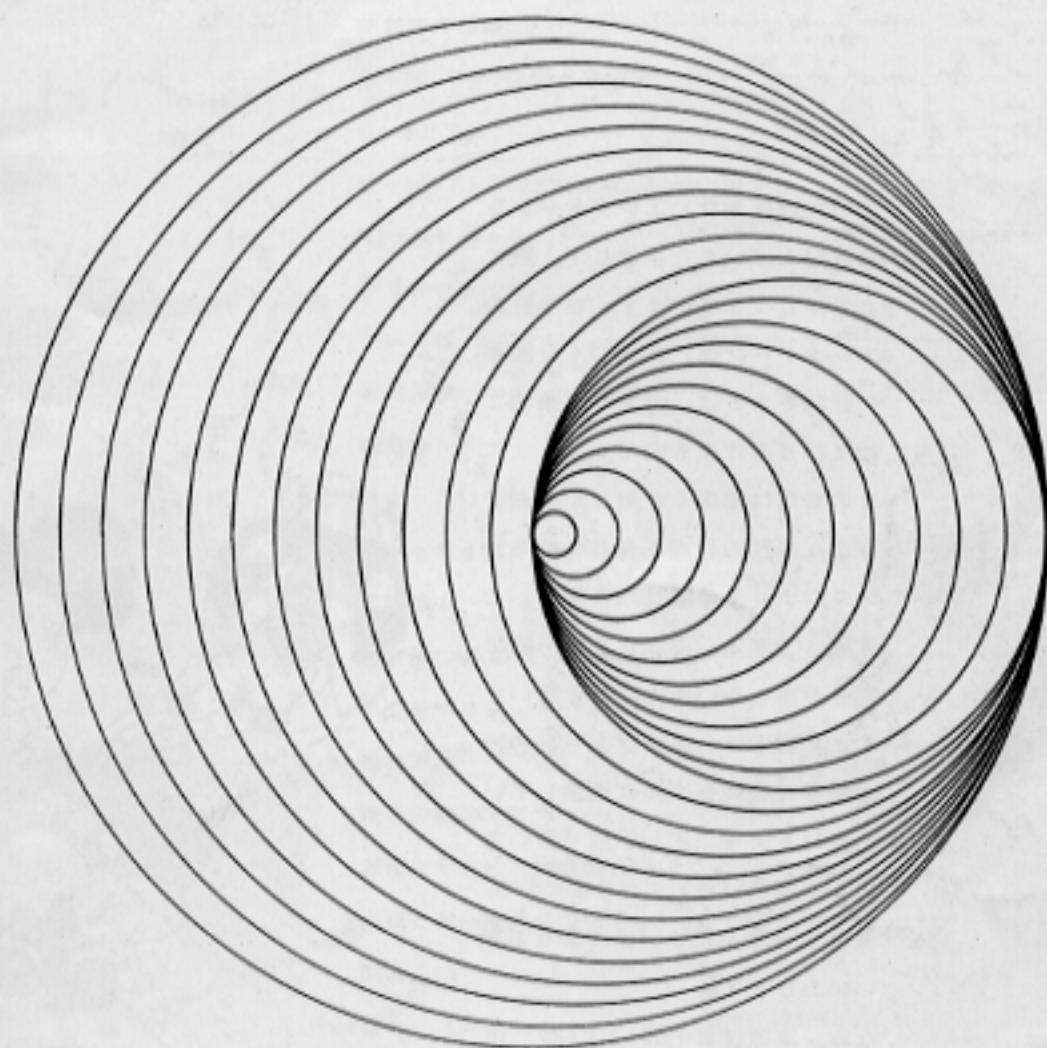


YAMAHA ELECTONE®



取扱説明書

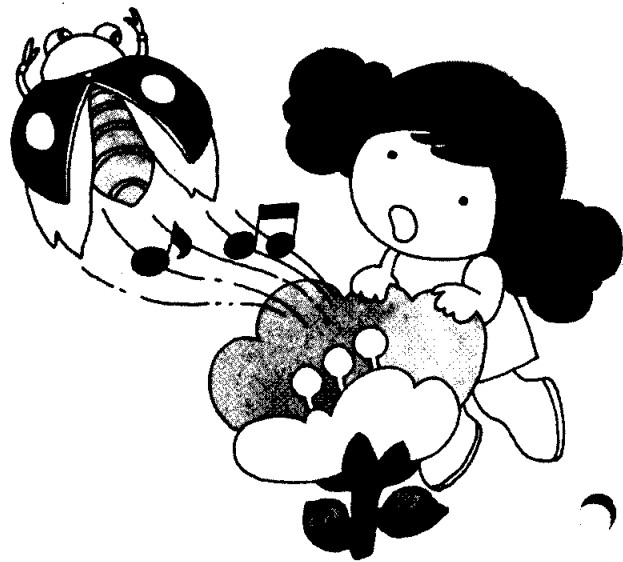
B-50(T).C-10(T).C-30(T)

ごあいさつ

このたびはヤマハエレクトーンを
お買い上げいただきまして、誠に
ありがとうございます。お手許の
エレクトーンは、楽器づくり80年
の経験をもとに、ヤマハが精魂こ
めて作り上げたものです。

その音色は幅広く、美しく、さま
ざまな楽器の利点を合わせ持ち、
オリジナリティ溢れた音楽を、ご
家族、ご友人、みなさま一緒に
充分お楽しみいただけたと思いま
す。本書では、エレクトーンの特
多彩な機能をフルに活用してい
ただけるよう、正しい取り扱い方
法を御説明いたしておりますので、
是非ご一読くださいますようお願い
いたします。

なお、本書はB-50(T)、C-10
(T)、C-30(T)の3機種につい
てまとめており、C-30(T)を基
本に置きましたので、あらかじめ
ご了承ください。



★目次

各部の名称	1 ~ 2
トーンレバー・エフェクトレバーの名称	3 ~ 4
効果音の種類	5 ~ 6
C-30(T)の仕様と音域表	7
C-10(T) "	8
B-50(T) "	9
オートリズム	10 ~ 12
プリセット	13
トレモロ	14
演奏方法	15 ~ 16
練習曲	17 ~ 18
カセットについて	19 ~ 22
シンセサイザーについて	23
回路構成	24
防音について	25
アクセサリ	26
保存方法	27
椅子の組み立て方	28
お得なサービスの依頼について	29
保証とサービスについて	30
調律方法	31
ヒューズ交換	32
エレクトーンスクールの案内	33
ヤマハステレオの案内	34
故障でない現象	35 ~ 36

① ペダル鍵盤のトーンレバー

ペダル鍵盤には、バスの音色があります。

② 下鍵盤のトーンレバー

下鍵盤には、ホルン、チェロ、ウッドの音色があります。

③ オートリズム

④ 上鍵盤のトーンレバー

上鍵盤には、フルート、
プラス、オーボエ、スト
リングの音色があります。

⑤ 上鍵盤

主に、右手でメロディ・
パートを演奏します。
44鍵f~c₄
3 $\frac{1}{2}$ オクターブ

トータルボリューム
全体の音量を調節します。

⑥

⑬
トレモロ
スピード
コントロール

⑭ 電源スイッチ

⑮
カセット
テープデッキ

⑫ ニーレバー

右ヒザで押すとサス
テンがかかります。

⑪
エクスプレッションペダル
音の強弱、音の表情は、右足の
このペダルによってつけます。

⑩ 下鍵盤

主に、左手で伴奏パートを演奏します。
44鍵F~c₃ 3 $\frac{1}{2}$ オクターブ

⑬ ペダル鍵盤

左足でベースパートを演奏します。
13鍵C₁~c₁1オクターブ

⑨ トレモロ

エレクトーン独特
の接続音をより自
然な音にするトレ
モロ効果が得られ
ます。

(C-10, B-50はスペシャルサウンド)

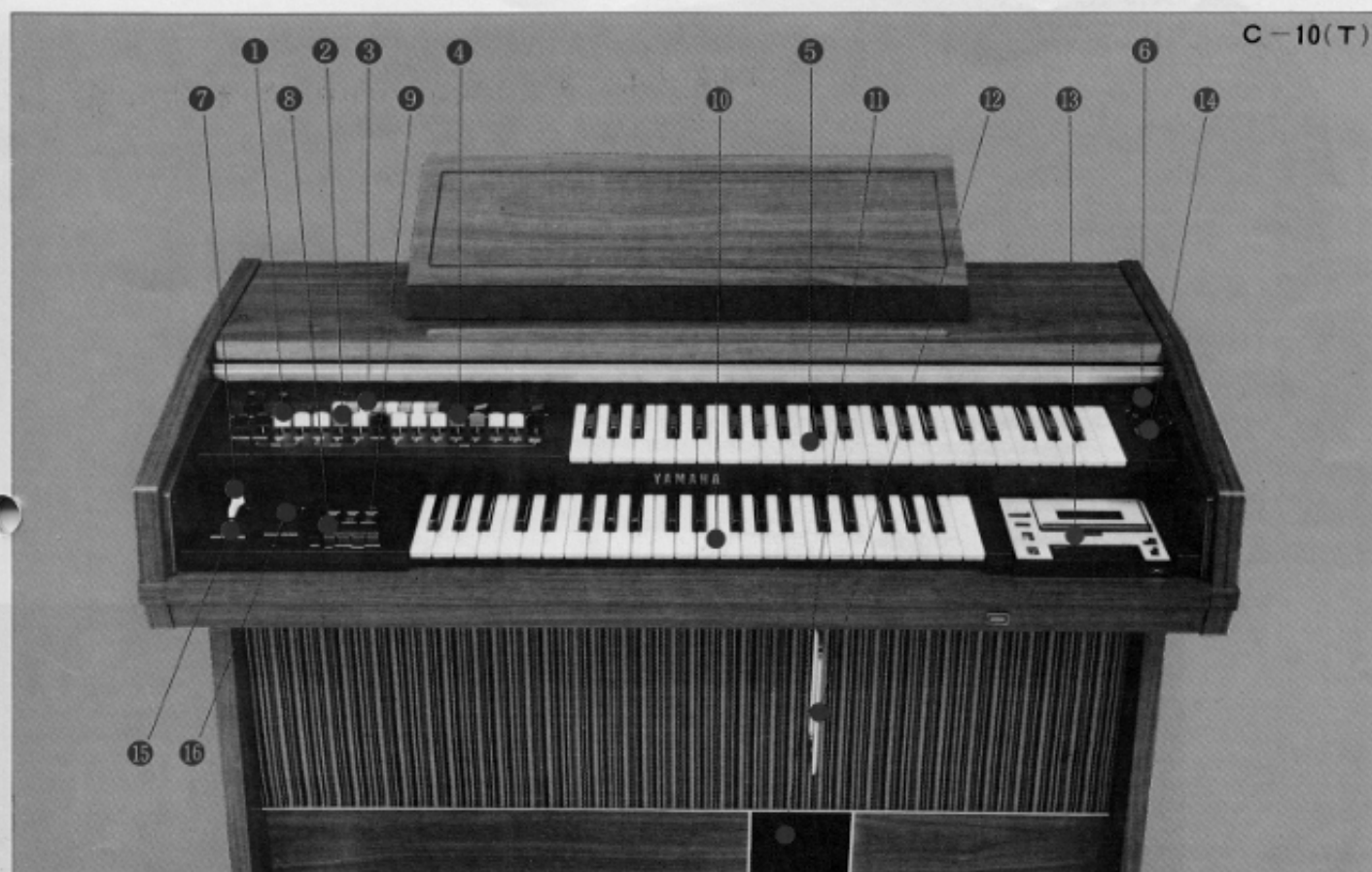
⑧ プリセットトーン

⑦ サステイン

音がぐくならかに静かに
減衰する効果をつくり出します。

⑬
マニュアル
バランス

⑬ リバーブ

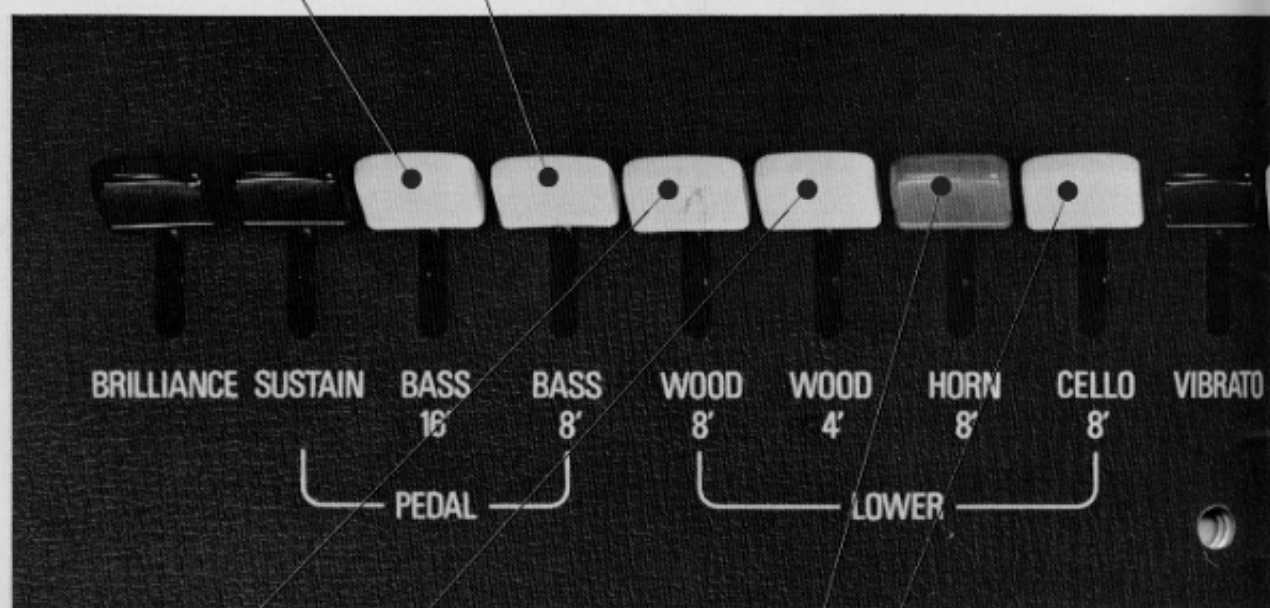


バス16' (C-30, C-10のみ)
エレクトーンの最低音部を受
け持ちます。

● バス8'

バスのオクターブ上の音です。こ
れを16'に加えると、ペダル鍵盤の
音は音程が聴きやすくなり、ペダ
ル鍵盤でメロディを演奏すること
も可能です。

ペダル鍵盤のトーンレバー



ウッド4' (C-30のみ)

ウッドの音でオクターブ上の音
です。特に低音部でメロディを弾
くとき、この音を加えるとはっき
りします。下鍵盤の音域をひろげ
るのにも使えます。

ウッド8'

木管系の音で、フルートと同じ
ような単純な音ですが、いくらか
あかるい感じになります。

チェロ8'

やわらかく自然なチェロのよう
な音色です。

ホルン8'

クセのない豊かなホルンの音色
が得られます。

下鍵盤のトーンレバー

上鍵盤のトーンレバー

フルート 16'

やわらかで澄んだ音が出ます。
他の音色とのハーモニーがきれいで
す。このフルート 16' のレバーを
手前に引くと、1 オクターブ下の
フルートの音加わります。

フルート 4'

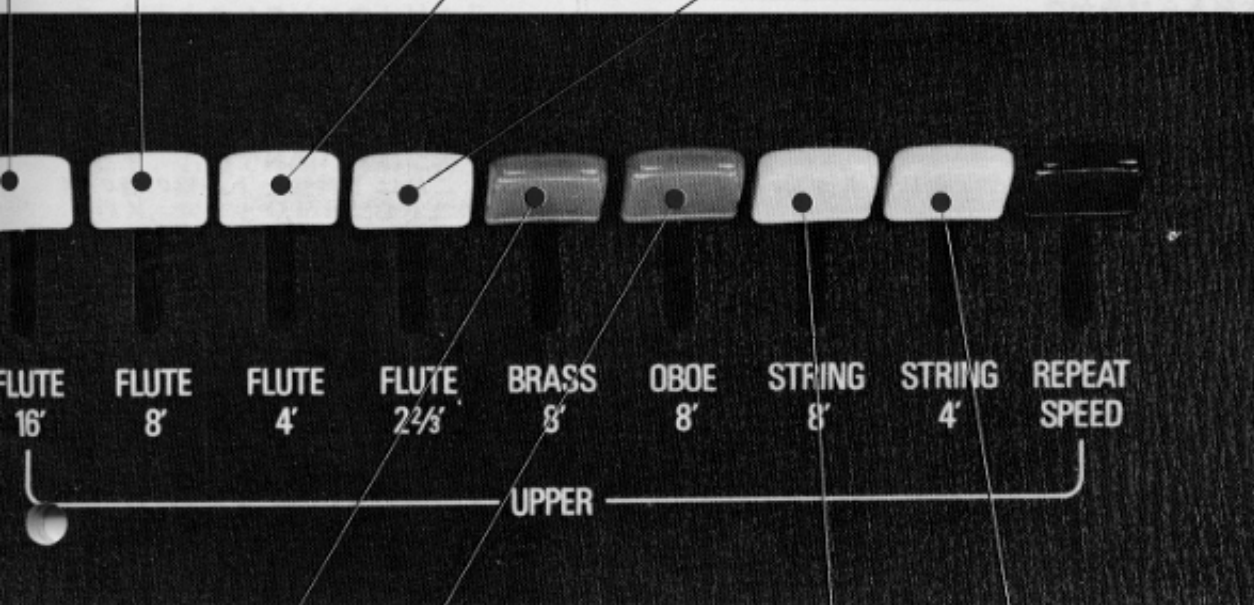
フルートのオクターブ上の音が出
ます。これを加えると音は華や
かさを増します。この音を単独で
用いれば音域を1 オクターブ広げ
る使い方ができます。

フルート 8'

フルートの音色です。澄んだ落
着いた音がします。

フルート 2 $\frac{2}{3}$ ' (C-30 のみ)

オクターブと5度上の音がでま
す。これを加えると音の豊かさが
一段と増し、多彩な表現が楽しめ
ます。



オーボエ 8'

オーボエのようなダブルリード
の楽器の音で、やはり複雑な波形
を持っています。これにより、演
奏の味つけの効果が一段と増し、
ストリング群などに加えると大変
クリアーな効果があらわれます。

ストリング 4' (C-30、C-10 のみ)

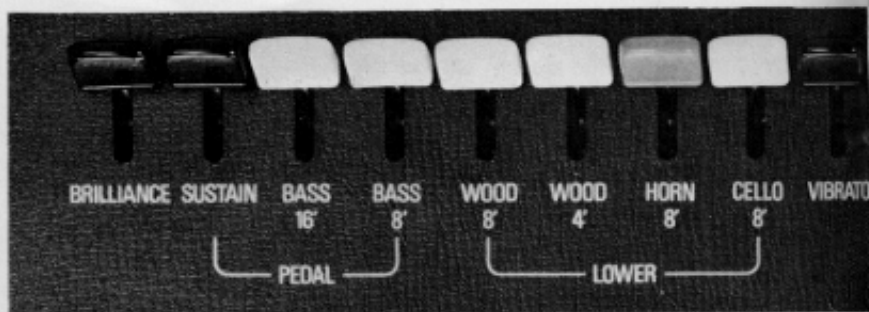
ストリングのオクターブ上の音
が出ます。これを加えると一層華
やかなサウンドが生まれ、また単
独で用いれば、音域を1 オクター
ブ広げることができます。

ブラス 8'

金管楽器独特の複雑な波形をも
った鋭い感じの音です。比較的あ
かるい感じがします。

ストリング 8'

弦楽器の音は更に複雑で豊かな
音色になります。このトーンレバ
ーの音も、そうした弦楽器の特徴
をよくあらわしています。



〔エフェクトレバー〕

ブリリアンス

これは音色全体をきらびやかな感じにしたりやわらかな感じにする時に使います。

ビブラート

これは音の震える効果です。

このレバーを入れると音が生き生きとうるおいを持てきます。レバーの深さの程度によっていろいろな感じを作り出します。

リビートスピード

リビートを入れると上鍵盤の音が歯切れのよい断続音になりちょうどマンドリンを弾いた時のような、こきざみな音の感じが得られます。

レバーの位置により、かかり具合が調節できます。(C-10, C-30のみ)

ペダルサステイン

ペダルサステインをかけることにより、コントラバスのピチカート奏法の感じを出すことができます。

カブラー

カブラーとは、一つの音と別の音を組み合わせて使うことです。

これによって、一つのキーを押しただけで、いくつものキーを押した場合と同じ結果となります。

たとえばフルート8'をいっぱいにおろし、次にフルート16'を入れてみます。そうして演奏した場合一つのキーを押しただけで、フルート8'の音と、その1オクターブ下のフルート16'の音の二重音が出ているというわけです。しかもレバーをどの程度下げるかによって自由に音の強さを加減できますから、いくつもの音色が作りだせます。

〔エフェクト コントロールレバー〕



マニュアルバランス

下鍵盤の左側にあるレバーのうち右側のレバーです。

これは上鍵盤と下鍵盤の音のバランスをとるためのもので、普通は中央位置にセットしておきます。

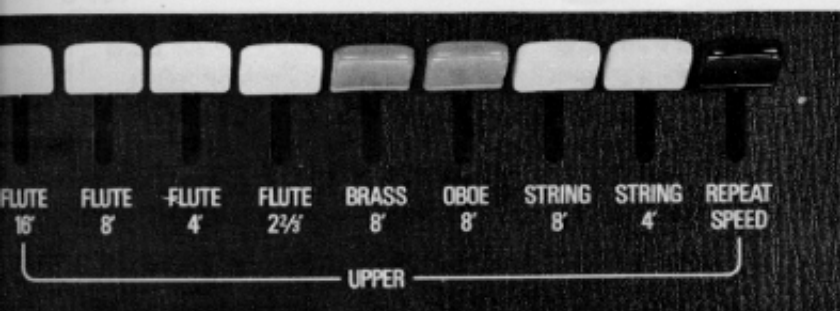
しかし、上鍵盤のメロディをもっと引き立たせたいときはこれを右にまわし、逆に下鍵盤の音が弱すぎるときは左にまわします。

アッパーサステイン

エレクトーンでは普通キーを押した瞬間に音が出て、離れた瞬間にブツリと切れてしまいます。ところが既存の楽器、特にピアノではダンパーペダルを踏んでいればキーを離れた後でも音が自然に減衰していきます。こうした効果を出すのがアッパーサステインです。

下鍵盤左側のレバーの左側の下にある黒いレバーで、サステインの減衰の長さを調節します。

一番左端にセットすると減衰時



間は0で、従ってサステインはかかりません。だんだん右に廻すにつれて減衰時間は長くなってきます。演奏中サステインをかけたりかけなかったりする場合はニーレバーでコントロールすることができます。右膝で外側(右側)に押すとON, 戻すとOFFになります。またニーレバーを倒しておけばサステインはかかったままになります。(C-10, C-30のみ)

リバーブ

下鍵盤左側のレバーのうちの左側の2段になっている上の白いこのレバーを入れると大ホールで演奏しているような残響が得られます。

このレバーを左端にセットするとOFFになり、右にまわすにつれて残響が長くなります。

リバーブバランス

B-50のみに付いているもので下鍵盤左側の二段になっているレバーの内、下にある黒いレバーです。

リバーブの掛かり具合を上鍵盤と下鍵盤とでバランスをとることができます。普通は中央の位置にセットしておきます。(B-50のみ)

〔タブレット〕



トレモロ

特殊設計のナチュラル・サウンド・スピーカーを採用した回転スピーカーがとりつけられ、一段とその効果に変化が生まれました。

回転スピーカーは、2段切換えになっており美しい広がりのあるトレモロ独特の効果と荘厳なコーラス効果が得られます。曲想をよりリアルに表現したいときはトレモロまたはコーラスのスピードをトレモロスピードつまみによって加減します。(C-30のみ)

スペイシャスサウンド

この効果は、別名電子トレモロとも呼ばれるもので、上鍵盤と下鍵盤に別々にかけることができ、一種の音色変化が自動的に得られるものです。

これにより上鍵盤の音と下鍵盤の音にまろやかな広がりがつき、一層すばらしい音が得られます。

また「SLOW/FAST」のタブレッ

トによってスピードも変えることができます。

(B-50, C-10のみ)

エフェクトニーレバー

アッパー8'、4'サステイン効果を、演奏中に入れ切れすることと、シンギングビブラートの効果をつける為に使われます。

(C-10, C-30のみ)

トータルボリューム

トータルボリュームは深夜など人の迷惑にならないように、自由に音量調整ができます。

またエクスプレッションペダルとの併用により曲の途中や終りでppp等の最弱音の効果を出したいときこのトータルボリュームでコントロールします。

C-30T

■鍵盤

上鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(f~c₄)
下鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(F~c₃)
ペダル鍵盤 13鍵 1オクターブ(C~c)

■トーンレバー

上鍵盤 フルート16', 8', 4' 2 $\frac{3}{4}$ ', プラス8'
オーボエ8', ストリング8', 4'
下鍵盤 ウッド8', 4', ホルン8', チェロ8'
ペダル鍵盤 バス16', 8'

■エフェクトレバー

ブリリアンス(上下鍵盤), リピートスピード
(上鍵盤), ビブラート(上, 下, ペダル鍵盤)
ペダルサステイン

■エフェクトコントロール

アッパー8', 4' サステイン, マニュアルバ
ランス, リバーブ(上, 下鍵盤)

■トレモロタブレット

トレモロ
コーラス
ボイス

■プリセットトーン

コンビネーション1, 2
アコーディオン, ピアノ, ハープシコード
マリンバ, ビブラフォン

■オートリズム

マーチ, ワルツ, スイン
グ, スローロック, ジャ
ズロック, ルンバ, ボ

リズムコントロール

サノバ, サンバ
リズムスタート, シン
クロスタート, リズム
ストップ, テンポコン
トロール, ボリューム
コントロール, バラン
スコントロール
テンポ指示ランプ

■カセット

トラック方式: 2トラック, 1チャンネル・
モノラル

テープ速度: 4.8cm/Sec

ワウフラッター: 0.3%以下 (RMS)

周波数特性: 50~10,000Hz

MIC-66dBm(0.5mV)

入力インピーダンス4.7K Ω

ピッチコントロール: $\pm 3\%$ (再生時のみ)

トランジスター: 19石

ダイオード: 10石

消費電力: 5W

電源: AC100V 50/60Hz

寸法: 奥行231 \times 幅165 \times 高さ73(mm)

重量: 1.7kg

付属品: マイク, ヘッド清掃用綿棒

■その他

マスターボリューム, ニーレバー, エクス
プレッションペダル(リズムストップスイッチ付)
パワースイッチ, パイロットランプ, AUX

イン, AUXアウト, AGアウトレット,
エクスターナルインプットジャック
ヘッドホンジャック(モノラル) EXPイン

■使用半導体

トランジスター 308石

IC 10個

ダイオード 190石

■メインアンプ 30W(8 Ω)

■スピーカー

コーンスピーカー 30cm 2本

■消費電力

AC100V 50/60Hz 80W

■外装

本体 仕上げ ジアレルフタレートアメ
リカウォールナット

間口: 1132mm

奥行: 585mm

高さ: 897.5mm

譜面立てた時

1080mm

重量: 62kg

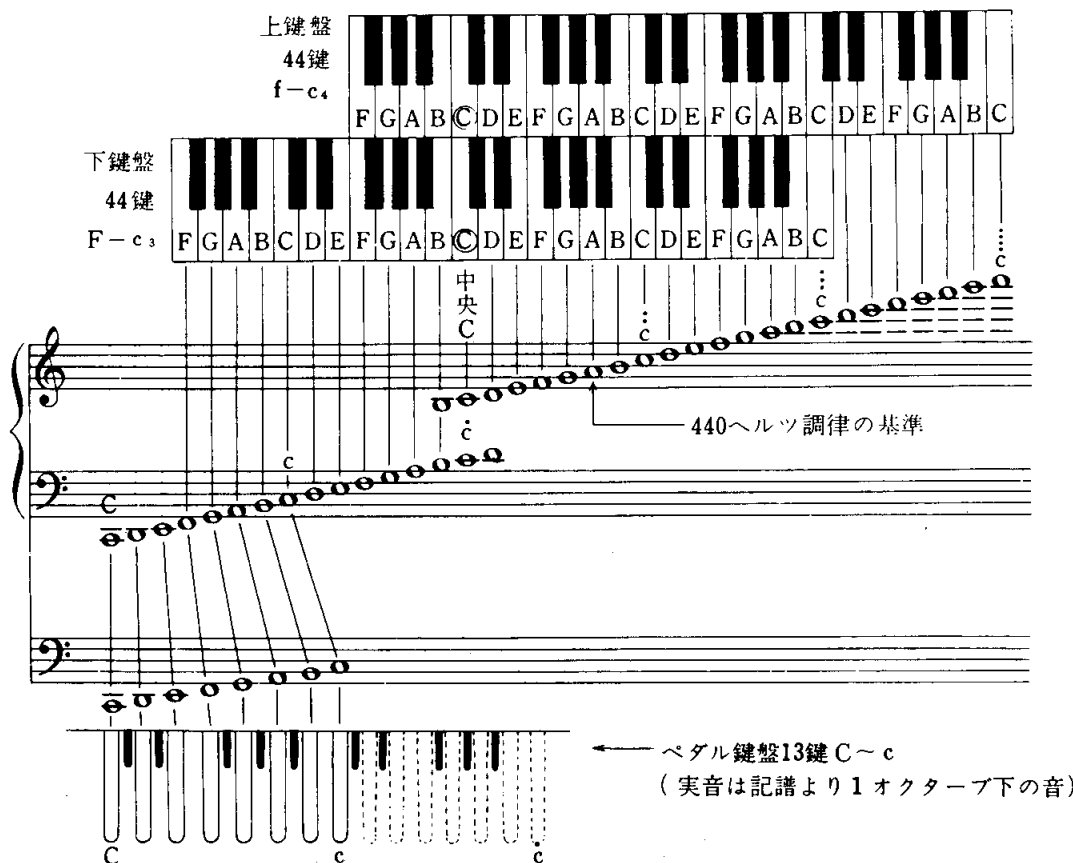
椅子 仕上げ モルバ

間口: 600mm

奥行: 320mm

高さ: 555mm

重量: 5kg



※点線の部分は、トーンレバーのフィートによって上げられる音域です。(8'の場合は実音です。)

C-10T

■鍵盤

上鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(f~c₄)
 下鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(F~c₃)
 ペダル鍵盤 13鍵 1オクターブ(C~c)

■トーンレバー

上鍵盤 フルート16', 8', 4'
 プラス8', オーボエ8'
 ストリング8', ストリング4'
 下鍵盤 ウッド8', ホルン8', チェロ8'
 ペダル鍵盤 バス16', 8'

■エフェクト

ブリリアンス(上・下鍵盤)
 リビートスピード(上鍵盤)
 ビブラート(上・下・ペダル鍵盤)
 ペダルサステイン
 アッパー8', 4' サステイン
 マニュアルバランス
 リバース(上・下鍵盤)

■スペイシャスサウンド

アッパーボイス
 ロワーボイス
 スロー, ファースト

■アッパープリセット

ピアノ, ハープシコード, マリンバ, ピ
 ブラフォン

■オートリズム

リズムセクター(8' リズム)
 マーチ, ワルツ, スイング, スローロッ
 ク, ジャズロック
 ルンバ, ボサノバ, サンバ
 リズムコントロール
 リズムスタート, シンクロスタート, リ
 ズムストップ
 テンポコントロール, ボリュームコン
 トロール, バランスコントロール, テンポ
 指示ランプ

■カセット

トラック方式: 2トラック, 1チャンネル
 モノラル
 テープ速度: 4.8cm/Sec
 ワウフラッター: 0.3%以下(RMS)
 周波数特性: 50~10,000Hz
 MIC-66dBm(0.5mV)
 入力インピーダンス4.7K Ω
 ピッチコントロール: $\pm 3\%$ (再生時のみ)
 使用半導体: トランジスター19石, IC 10
 個 ダイオード10石
 消費電力: 5W
 電源: AC100V 50/60Hz
 寸法: 奥行231×幅165×高さ73mm
 重量: 1.7kg

附属品: マイク, ヘッド清掃用綿棒,

■その他

マスターボリューム
 ニーレバー
 エクスプレッションペダル
 パワースイッチ, パイロットランプ
 AUXイン, AUXアウト, ACアウトレット
 ヘッドホーンジャック(モノラル)EXPイン

■使用半導体

トランジスター 292石
 IC 10個
 ダイオード 2石

■メインアンプ

30W (8 Ω)

■スピーカー

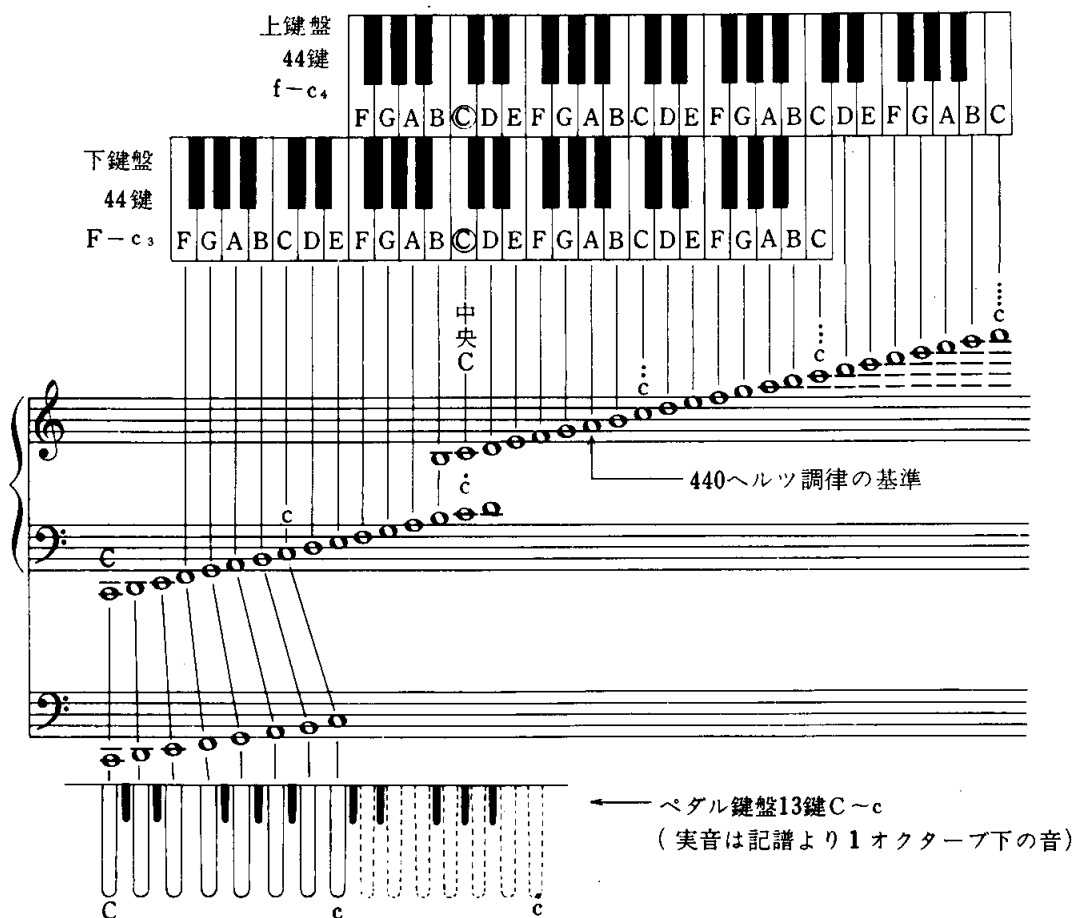
コーンスピーカー 30cm 2本

■消費電力

100V 50/60Hz 最大80W

■外装

本体
 仕上げ: ジアレルフタレート, アメリカン
 ウォールナット
 間口: 1132mm
 奥行: 585mm
 高さ: 897.5mm 譜面台を立てた時1080mm
 重量: 55kg



※点線の部分は、トーンレバーのフィートによって拡張される音域です。(8'の場合は実音です。)

B-50T仕様

■鍵盤

上鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(f-c₄)
下鍵盤 44鍵 3 $\frac{3}{4}$ オクターブ(F-c₃)
ペダル鍵盤 13鍵 1オクターブ(C-c)

■トーンレバー

上鍵盤 フルート16', 8', 4', プラス8'
オーボエ8', ストリング8'
下鍵盤 ウッド8', ホルン8', チェロ8'
ペダル鍵盤 バス

■エフェクトレバー

ビブラート(上・下・ペダル鍵盤)
ブリリアンス(上・下鍵盤)
ペダルサステイン

■エフェクトコントロール

リバーブ, リバーブバランス, マニユアルバランス

■スペイシャスサウンド

アップーボイス
ローーボイス
スロー, ファースト

■オートリズム

リズムセクター(8リズム)
マーチ, ワルツ, スイグ, スローロック,
ジャズロック, サンバ, ポサノバ,
ルンバ
リズムコントロール
リズムスタート, シンクロススタート, テ

ンボコントロール, ボリュームコントロール,
バランスコントロール, テンポ指示ランプ, リズムストップ

■カセット

トラック方式: 2トラック, 1チャンネル・モノラル

テープ速度: 4.8cm/Sec

ワウフラッター: 0.3%以下 (RMS)

周波数特性: 50~10,000Hz

MIC-66dBm(0.5mV)

入力インピーダンス4.7K Ω

ピッチコントロール: $\pm 3\%$ (再生時のみ)

トランジスター: 19石

ダイオード: 10石

消費電力: 5W

電源: AC100V 50/60Hz

寸法: 奥行231 \times 幅165 \times 高さ73(mm)

重量: 1.7kg

附属品: マイク, ヘッド清掃用綿棒

■その他

パワースイッチ, パイロットランプ

トータルボリューム

エクスプレッションペダル (リズムストップスイッチ付)

AUXイン, AUXアウト, ACアウトレット

エクスターナルインプットジャック

ヘッドホンジャック(モノラル), EXPイン

■使用半導体

トランジスター 154石

IC 10個

ダイオード 121石

■メインアンプ

15W(8 Ω)

■スピーカー

コーンスピーカー 30cm 2本

■消費電力

AC 100V 50/60Hz 40W

■外装

本体 仕上げ: ジアレルフタレート・アメリカンウォルナット

間口: 1108mm

奥行: 557mm

高さ: 897.5mm

1073.5mm(譜面台を立てた時)

重量: 52kg

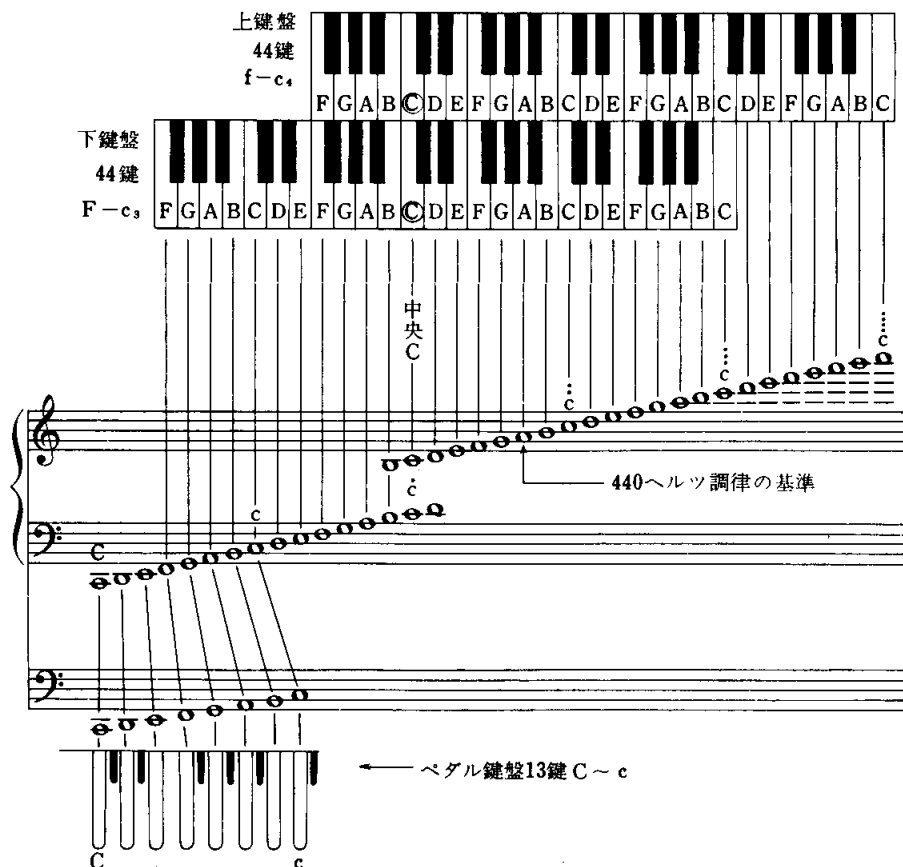
椅子 仕上げ: モルバ

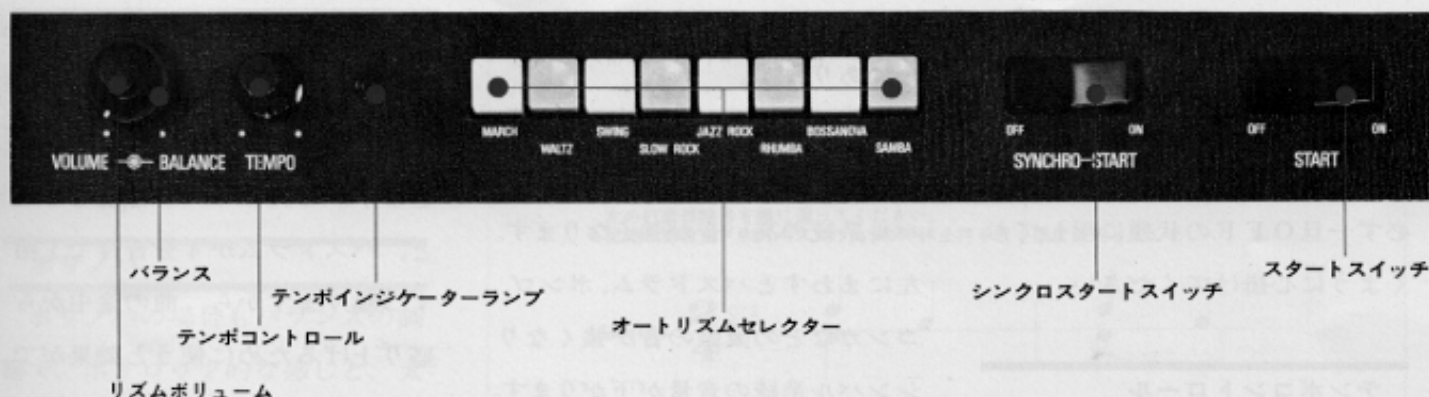
間口: 600mm

奥行: 320mm

高さ: 555mm

重量: 5kg





8つのリズムがあります。お好きなリズムのボタンを押してください。2つ以上のリズムを同時に鳴らす場合は、ボタンを必要な数(3個くらいが限度)だけ押してください。この場合、指を同時に離すようにします。

リズムのチェンジは、次のリズムのボタンを押すことで前のリズムは自動的にキャンセルされます。

各リズム間のテンポ(4分音符を基準)は一致していますから、曲の途中から違ったリズムで演奏することも、より曲の表現を多彩にします。

スタートスイッチ

あらかじめ、リズムを2小節か4小節鳴らしてから曲をスタートする場合には、スタートスイッチを使います。スイッチをONにすると、リズムが第1拍目からスタートします。スイッチをOFFにすれば、リズムは止まります。

曲とリズムを同時にスタートさせたい場合は、シンクロスタートスイッチを使います。スイッチをONにしておくと、下鍵盤またはペダル鍵盤と連動して、鍵盤を軽くタッチただけで同時にリズムが第1拍目からスタートします。

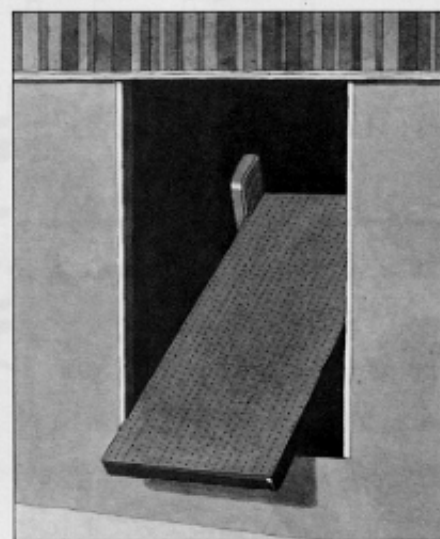
この場合、上鍵盤は連動していませんから上鍵盤だけでイントロダクション(前奏)を弾いておいて、曲の頭からリズムと同時にスタートするということです。

ストップは、シンクロスタートスイッチをOFFにしてください。

なお、スタートスイッチとシンクロスタートスイッチはどちらかに限定してお使いください。スタートスイッチで始めた時は同じスタートスイッチで止め、シンクロスタートスイッチで始めた時はそのスイッチで止めるような習慣をつけてください。ただし、フットスイッチをお使いになる場合はこの限りではありません。

スタートスイッチ、またはシンクロスタートスイッチで曲を弾き始め、曲の途中で短かいブレイク(リズムをいったん止めること)をする場合、または最後にリズムと曲を同時にストップさせたい場合にフットスイッチを使います。

フットスイッチは、エクスプレッションペダルの左側の奥についている長方形のゴムスイッチです。これを右足のつま先で左側に押せばかかります。再びスタートするときは、もう一度押し直します。



ただし、曲の最後にフットスイッチを使ってリズムを止めた場合は、スタートの時に使ったスイッチはONの状態にある筈ですから必ず一旦OFFの状態に戻しておくように心掛けてください。

テンポコントロール

オートリズムのテンポを自由にコントロールすることができます。シンクロススタートスイッチを使う場合は、スイッチをONにしておくと音を出さない状態で、テンポインジケータランプによりテンポを目で確認することができます。4分音符の単位で点滅しますが、スタートすると各小節の頭で点滅するように変わってきます。

オートリズムボリューム

オートリズムの音量と他のマニュアル鍵盤のバランスをとります。適度の音量を工夫してみてください。一度オートリズムボリュームでセットされた音量は、エクスプレッションペダルによってマニュアル鍵盤と同じように変化します。

バランス調整

バランス調整は、バスドラムなどの低い音とシンバルなどの高い音との音量のバランスを、使う人の好みに調整していただくためと、同じリズムでも曲によってそれぞ

れ違った感じで使っていただくためにあります。

ツマミを右にまわすとバスドラムなどの低い音が弱くなり、シンバル系統の高い音が強くなります。左にまわすとバスドラム、ボンゴ、コンガなどの太鼓の音が強くなりシンバル系統の音量が下がります。一般的には、ツマミを右にまわした方が軽快な感じになります。

個々のリズムのバランスのとり方については、後述の「演奏はこうして」の項をご参照ください。

マーチ

2拍子のリズムです。マーチ・ポルカにはもちろん、4拍子の曲でも「聖者の行進」などのオルタネーティング・ベースを使う場合には最適です。

2拍目のスネアドラムの音が気になるようでしたら、バランスつまみを右にまわすと軽快な感じになります。

ワルツ

3/4拍子です。左手の伴奏と同じパターンになりますから、リズムが伴奏とズレないように注意しましょう。テンポを速く、軽い感じで弾くときは、バランスを右にまわして好みのバランスを作ってください。

スイング

4/4拍子系統の曲には、テンポの速い遅いを問わず使うことができます。これにマーチを混ぜますと、バスドラムが4分音符で1拍ずつ鳴りますから、曲の途中から盛り上げるために使うと効果があります。

スローロック

いわゆる「ロッカ・バラード」といわれるリズムです。イタリアのカンツォーネとか、日本のポピュラーソングなどにこのリズムが多く使われています。ワルツのリズムを混ぜると、アクセントができていっそう華やかになります。

ジャズロック

ジャズロックの基本パターンです。バスドラムの音量が邪魔になるようでしたら、バランス調整をしてください。スイングやマーチを混ぜると、ジャズロックのバリエーションとして効果的に利用できます。またルンバ、ボサノバ、サンバを混ぜると各々チャチャ・マンボに似たリズムができ、ワルツを混ぜるとアメリカッチに似たリズムができ「蜜の味」などの曲

が生きてきます。ただし、ワルツを混ぜた場合はテンポが少し速くなりますから注意してください。

ボサノバ

ボサノバの場合もバランスの調節で、ボサロック的な感じと、太鼓の音を絞ったクールな感じとを使い分けてみましょう。また、サンバやジャズロックなどラテン系のリズムを混ぜた感じも試してみてください。

ルンバ

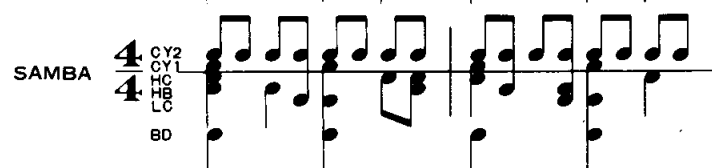
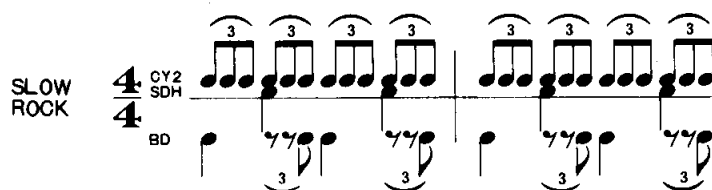
ラテンリズムで一番ポピュラーなルンバのリズムです。バランスを右に一杯まわすと、シンバルの音がビギンのリズムを刻みます。左に一杯まわすとボンゴなどの音が大きくなって、よりルンバラしい感じが出ます。サンバ、ボサノバ、ジャズロックなどと混ぜてもおもしろい味がでます。

サンバ

サンバはボサノバのもとになったリズムです。ですから、ボサノバの曲をスローのサンバで弾いてみるとまた違ったフィーリングになります。本来のサンバのリズムは速いテンポで演奏する場合が多いので、テンポをじっくり確認して楽しく、おおらかに弾きましょう。

CY2——シンバル
CY1——シンバル
SDH)——スネア
SDN)——ドラム
HC——ハイコンガ
HB——ハイボンゴ
LC——ローコンガ
BD——バスドラム

●同じ位置に記譜してありますので、各々のリズムパターンを知りたい時には左の打楽器略号を横に追ってください。
●記譜の都合上、BD(バスドラム)のみ休止符を最小限度使用しました。



アッパープリセット

下鍵盤左側の拍子木の一番手前にある黒と緑と白の8つのボタンが5種類のインストルメントトーンと2つのサウンドが楽しめるアッパープリセットです。

これは、そのボタンを押すと上鍵盤が、ボタン下に表示されている楽器音に瞬間に切り変わります。また、これは上鍵盤の他のトーンレバーより優先されますから演奏中でも素早くサウンドを変えたり、

また元のレジストレーションに戻したりすることができ、演奏の表現力が一段と増してきます。

このボタンの機構はオートリズムセクターと同様、一つのボタンを押すと同時に自動的に他のボタンはキャンセルされます。元の音色（レジストレーション）に戻りたいときは、一番左端の黒いキャンセルボタンを押してください。

ピアノ

フルート系の音色で作られたピアノトーンです。あらかじめ適当な長さのサステインも含まれています。

ハーブシコード

ハーブシコードの音です。ハーブシコードは左手の伴奏も上鍵盤で弾くと、更に感じがでてきます。これもサステインが同時にプリセットされています。

押えた鍵盤に1オクターブ上の



音が交互に発信され、マリンバのトレモロの感じを出しています。

これは、和音などで押えるよりもむしろ単音でメロディーだけをあっさり弾くような使い方が効果的です。

ビブラホン

ビブラホンの特徴ある音が、揺れながら消えてゆく感じがうまく生かされています。これもあっさりメロディーを弾くだけで充分効

果が出せます。

アコーディオン (C-30のみ)

アコーディオンの独特な音色と音の立上り（鍵盤を押してから音が出るまでの時間が遅くしてあります。）の感じがよく出されています。粋なシャンソンでも奏でてみてはいかがでしょうか。

コンビネーション (C-30のみ)

これは、ある決った楽器音ではなく、よく使われる代表的なサウンドをプリセットしたものです。この場合は上鍵盤、下鍵盤、足鍵盤とも一定の音色にセットされていますから更に便利です。

コンビネーション 1

フルート系の音色を中心にまとめられています。同時に音の立上りを鋭くするためのパーカッシブトーンが入っていますから、どち

らかというジャズ的な色彩の濃いサウンドになっています。

コンビネーション2

フルート系にストリングを混ぜたオーソドックスなサウンドです。フルオルガンのような荘重な響きが得られます。

ボイスタブレット

トレモロタブレットまたはコーラスタブレットを押した状態において、メイン、トレモロに切換えてみてください。メインの側ではトレモロはかかりません。トレモロにして初めて効果がかけられます。

トレモロタブレット

ボイスタブレットをトレモロの状態にして、このタブレットを入れますと、小型ナチュラル・サウンド・スピーカーが回転し豊かなトレモロ効果がかった演奏が楽しめます。この効果でのスピードは、ほぼ7Hzです。

コーラスタブレット

ボイスタブレットをトレモロの状態にして、このタブレットを入れますと、小型ナチュラル・サウンド・スピーカーがゆっくりと回転して荘厳なコーラス効果のかか



った演奏となります。とくにコーラスタブレットは宗教曲とかスローな演奏に効果的です。この効果での回転スピードは1Hzです。

ただしトレモロタブレットとコーラスタブレットが両方入った状態では、トレモロタブレットの効果が優先します。

トレモロスピード

トレモロ効果を掛けた時に得られる音が回転するような感じを、速くしたり、ゆっくりしたり自由にコントロールできるものです。

